

科目名	人的資源管理論	科目コード	1204	単位数	3
担当者名	堤 悦子	開講セメスター	第5セメスター	開講年次	3年次

● 授業のねらい

まず、前年度に講義した人的資源管理論の続きを講義します。この科目は人的資源管理の合格者のみが受講できます。の受講者に対しては不足している企業組織論の概観からの講義を試みてきました。そこでここではの続きの講義終了後、ソーシャルエンタープライズ論をテキストとして読み、組織の経営の中での人的資源管理の理解力を涵養することを狙います。

● 到達目標

人的資源管理の基本的な専門用語を使い、理論の諸体系を理解すること、それぞれの体系の各箇所で見つけられている問題点を理解し、自分の考えを要求された文字量程度で、記述できるようになることを到達目標にします。

● 授業内容

- 1週目 人的資源管理で残ったところの講義。
- 次回からの段取り。インターンシップ候補企業・教育実習にむけた課題設定
- 2週目 社会とは何か。企業とは何か。社会と企業、試験範囲：テキストp.1-24
- 3週目 ソーシャルエンタープライズの登場と背景 試験範囲：テキストp.25-44
  
- 4週目 課題・機会・担い手 試験範囲：テキストp.46-62
- 5週目 ソーシャルイノベーションの担い手 試験範囲：p.63-83
- 6週目 新たな担い手 リーダーシップ 試験範囲：p.84-106
- 7週目 ソーシャルエンタープライズライズフロンティア 試験範囲：p.107-133
- 8週目 明日への取り組み 試験範囲：p.134-156
- 9週目 現代企業の社会意識 試験範囲：p.157-182
- 10週目 ロバートオーウェンとサンシモンペレール 試験範囲：p.183-204
- 11週目 日本における企業の出現と社会 試験範囲：p.205-225
- 12週目 日本におけるソーシャルアントレプレナー 試験範囲：p.227-253
- 13週目 会社の方法 試験範囲：p.254-276
- 14週目 組織と人材のマネジメント テストなし
- 15週目 人的資源管理論から学んだこと  
マネジメント論・人を動かすということ
- 16週目 人的資源管理論についての総まとめ。

● 準備学習(予習・復習)等の内容

の履修者しか履修できないため、少数精鋭講義になります。従って個別具体的な希望や要望により、上記スケジュールが変更になることがあります。メールなどの方法を用いて、段取りや希望について合意を得たうえでおすすめしますので、履修を決めたら早めに堤までメールをください。

● 成績評価の方法・基準

この講義では、全回出席することが基本です。漫然と出席していても加点されず、出席が比較的多いなどという主張が合格点をもらう根拠になりません。適宜実施される字数制限を設けたテストの点数・課題の評価なども配点して、さらに真摯に取り組む姿勢や、講義への積極参加で加点し総合的に評価します。

● 履修上の留意点/課題に対するフィードバックの方法

学生証を忘れても、出席システムに、私の方からは入力しません。昨年度同様の手法で講義をすすめることになる予想されますので、テストが重要な意味を持ちます。範囲を決めたテストが、講義全体の理解につながります。自身のために積極的に講義でも質問したり、時にグループワークで考察の場をつくるときに積極的な発言やリーダーシップをとることが重要です。

● テキスト

鈴木良隆編『ソーシャル・エンタープライズ論』（有斐閣）  
（最新の版）

● 参考書

講義で適宜紹介します

● 更新日付

2019/02/02 07:15